

# 2024 年度 IFC 年次報告書の

## ハイライト

IFC は 2024 年度、民間企業や金融機関に対し過去最高となる 560 億ドルの投融資を承認し、居住可能な地球において貧困のない世界の実現に向け、民間セクターによる解決策の活用と民間資本の動員に取り組んでいます。

## 2024 年度、IFC は民間資本を最も必要とするところに届けるために、これまでの限界を超え、新たな記録を打ち立てるとともに、革新的なアプローチをリードしてきました。世界銀行グループは一丸となって総力を結集し、人々の生活改善に取り組みました。



パートナーから動員した 220 億ドル超を含め、過去最高となる 560 億ドルの投融資により、IFC は主要な開発分野にわたって民間セクターのインパクトを拡大してきました。この取り組みは、気候変動対策、ジェンダー平等、デジタル変革、および世界の繁栄を形づくるその他の重要な分野の進展に貢献しました。

私たちは使命達成のために進化し続けています。

投資家としては、私たちが新興市場で何が出来るかを再考しています。私たちの革新的なプラットフォームは、民間投資にはリスクが高すぎたり、複雑すぎると考えられる場所で、持続可能なインフラやデジタル接続などの必要不可欠な分野に資金を誘導しています。

パートナーとしての役割は、従来のアドバイザー・サービスの枠を超えつつあります。最も困難な市場であっても、民間セクターによる解決策が成功するような環境を整え、機会を作り出す設計者としての

役割がこれまで以上に重要になっています。私たちはアップストリーム（川上段階における関与）やプロジェクト開発の取り組みを通じ、新たな市場の開拓と融資可能な採算性のある案件の強固なパイプラインを構築しています。

触媒的な役割を果たす機関としては、私たちは根深い開発課題に対しビジネスによる解決が可能であることを示してきました。これまでの経験を活かし、IFC が事業を展開する市場において知見を共有し、リスクと機会への理解を促しています。環境にやさしい農業から、手頃な価格で利用できる医療サービスまで、利益と目的を幅広く一致させられることを実証しています。

本報告書で紹介している事例は単なるハイライトではなく、続く変革の兆しなのです。これらは、IFC が如何にさまざまな分野や地域でインパクトを促進しているかを示し、将来的にさらなる成果を生み出すための礎となっています。

先々の課題は山積していますが、人々の生活を向上させることへの私たちのコミットメントは揺るぎありません。世界銀行グループが一丸となり、拡大するパートナー・ネットワークと協力しながら、雇用の創出とより持続可能で包摂的な世界経済を構築するために、私たちは民間セクターの潜在能力を最大限に引き出す態勢を整えています。

本報告書が、私たちの成し遂げたことだけでなく、世界で最も喫緊の開発課題に対処するために民間セクターによる解決を加速し続けるという、未来に向けた私たちの果てしない野心をご理解いただく一助になれば幸いです。

### マクタル・ディオップ

IFC 長官

投融資からインパクトへ

# IFC の記録的な一年

2024 年度における IFC の実績は、開発に民間セクターによる解決策を活用する私たちの比類なき能力を裏付けています。今年度の卓越した成果は、途上国において機会を創出し、人々の暮らしを向上させるための IFC の長期的な取り組みの上に築かれています。IFC の投融資は開発の主要な側面において強力かつ持続的なインパクトを継続的に創出しています。

投融資

IFC ポートフォリオの予想されるインパクト\*

# 560 億ドル

総承認額の詳細

主要項目



## 225 億ドル

官民パートナーシップの 48 億ドルを含む第三者からの動員



水道・衛生

1500 万人

水道・公衆衛生・個人的衛生の環境を新たに獲得



気候変動対策

6900 万トン

温室効果ガスの年間排出削減量



金融包摂

1 億 5200 万

金融サービスを利用した個人と企業数



ジェンダー

2800 万人

ジェンダー平等推進活動から恩恵を受けた人数



社会インフラ

1 億 6400 万人

電力アクセスを獲得した人数



食料安全保障

5,200 万人

食料・栄養安全保障が強化された人数



デジタル変革

1 億 7,400 万人

デジタル技術により可能となったサービス新たに使用した人数

\* これらの予測インパクト数字は世界銀行グループのスコアカードに準拠した IFC の投融資ポートフォリオから予測されるものです。世界銀行グループの新報告システムに則り、複数年にわたる現在進行中の投融資の長期的成果を反映しています。

# 業務ハイライト

年度別 (6 月末終了、単位:百万ドル)

	2024	2023	2022	2021	2020
<b>投融資承認額<sup>1</sup></b>	<b>\$ 56,087</b>	\$ 43,728	\$ 33,592	\$ 31,803	\$ 28,616
<b>長期投融資承認額</b>					
IFC 自己勘定分	\$ 21,458	\$ 16,677	\$ 12,569	\$ 12,474	\$ 11,135
プロジェクト件数	365	325	296	313	282
対象国数	67	78	68	71	67
資金動員分 <sup>2,3</sup>	\$ 22,504	\$ 15,029	\$ 10,596	\$ 10,831	\$ 10,826
シンジケートローン	\$ 8,079	\$ 6,165	\$ 3,475	\$ 3,647	\$ 5,008
アドバイザー及びアップストリーム	\$ 4,708	\$ 3,687	\$ 3,534	\$ 3,246	\$ 2,202
アンカー投資	\$ 4,202	\$ 1,580	\$ 1,140	\$ 1,492	\$ 259
外部委託運用ファンド	\$ 2,720	\$ 1,142	—	—	\$ 324
貿易金融	\$ 1,824	\$ 2,163	\$ 2,041	\$ 1,920	\$ 2,143
保証	\$ 600	—	—	—	—
その他の金融商品	\$ 354	\$ 277	\$ 157	\$ 281	\$ 840
IFC 運用ファンド	\$ 16	\$ 14	\$ 248	\$ 244	\$ 50
<b>長期投融資承認額合計</b>	<b>\$ 43,962</b>	\$ 31,705	\$ 23,166	\$ 23,305	\$ 21,961
<b>短期投融資承認額</b>					
IFC 自己勘定分 <sup>4</sup>	\$ 10,196	\$ 11,027	\$ 9,659	\$ 8,195	\$ 6,469
資金動員分	\$ 1,929	\$ 996	\$ 767	\$ 303	\$ 186
<b>短期投融資承認額合計</b>	<b>\$ 12,125</b>	\$ 12,023	\$ 10,426	\$ 8,498	\$ 6,655
<b>投融資実行額</b>					
IFC 自己勘定分	\$ 19,147	\$ 18,689	\$ 13,198	\$ 11,438	\$ 10,518
シンジケートローン	\$ 1,722	\$ 2,443	\$ 2,589	\$ 1,309	\$ 2,231
<b>投融資実行額合計</b>	<b>\$ 20,869</b>	\$ 21,132	\$ 15,787	\$ 12,747	\$ 12,749
<b>ポートフォリオ・エクスポージャー<sup>5</sup></b>					
企業数	2,042	1,928	1,848	1,822	1,880
IFC 自己勘定分	\$ 80,229	\$ 70,069	\$ 63,763	\$ 64,092	\$ 58,650
シンジケートローン	\$ 17,198	\$ 15,312	\$ 15,235	\$ 15,658	\$ 16,161
<b>ポートフォリオ・エクスポージャー合計</b>	<b>\$ 97,427</b>	\$ 85,381	\$ 78,998	\$ 79,750	\$ 74,811
<b>アドバイザー・サービス</b>					
アドバイザー・サービス・プログラム支出	\$ 270.3	\$ 260.2	\$ 250.6	\$ 244.0	\$ 274.4
IDA融資適格国向けのプログラムの割合 <sup>6</sup>	50%	54%	51%	54%	57%

1. 投融資承認額は、長期投融資承認額と短期投融資承認額を含む。

2. 中核的な資金動員と定義。顧客の利益のために IFC が積極的かつ直接的に関与した結果、商業ベースで取り決められた IFC 以外からの顧客への投融資またはリスク共有型の資金を指す。IFC 自己勘定分に含まれる 16 億 400 万ドルのリスク移転分（ファンディングなし）を除く。

3. 2024 年度に中核的資金動員の定義と基準を更新し、前年度までの情報は当年度の表示に合わせて更新。

4. 短期資金融資には、グローバル貿易金融プログラム (GTFP) 及びグローバル・トレード・サプライヤー・ファイナンス・プログラム (GTSF) を含む。

5. ポートフォリオ・エクスポージャーとは、(i) IFC の負債性金融商品への投資の承認済みエクスポージャー、(ii) IFC の株式投資の公正価値、及び (iii) 未実行の承認済み株式投資総額の合計。

6. 本報告書中の、IDA 融資適格国及び脆弱・紛争地域向けアドバイザー・プログラム支出の割合 (%) には、いずれもグローバル・プロジェクトは含まれない。

## 財務ハイライト

年度別 (6 月末終了、単位:百万ドル)

	2024	2023	2022
純利益 (損失)	\$ 1,485	\$ 672	\$ (464)
連結バランスシートのハイライト			
総資産	\$108,187	\$ 110,547	
投融資	58,747	51,502	
主要財務比率			
総流動性比率	81.0%	103.8%	
負債比率	1.7	1.6	
実行済みポートフォリオ総額に対する貸倒引当金の比率	2.9%	3.7%	
資本係数			
利用可能資本 (単位:十億ドル)	36.6	34.8	
必要資本 (単位:十億ドル)	22.2	21.1	
資本活用比率 <sup>1</sup>	60.5%	60.7%	

1. 2022 年度より IFC では、これまで使用していた展開可能戦略的資本 (DSC) に代わり資本活用比率 (CUR) を採用している。これは、必要資本を利用可能資本で除して算出したもので、IFC の最新の自己資本フレームワークの下で自己資本比率の指標として用いている。CUR と DSC の比率は (CUR = 90% - DSC 比率) という計算式で表され、一対一で対応している。

## 2024 年度のアドバイザリー・サービス・プログラム 支出額

(単位:100万ドル)

合計	\$ 270.3	100%
地域別		
アフリカ	\$ 96.7	36%
中央アジア・トルコ	\$ 12.3	5%
東アジア・太平洋	\$ 38.7	14%
ヨーロッパ	\$ 22.1	8%
ラテンアメリカ・カリブ海	\$ 36.0	13%
中東	\$ 15.6	6%
南アジア	\$ 26.5	10%
グローバル	\$ 22.4	8%
業務分野別		
金融機関グループ	\$ 59.1	22%
トランザクション・アドバイザリー	\$ 53.8	20%
製造業・農業ビジネス・サービス	\$ 34.1	13%
インフラ・天然資源	\$ 19.7	7%
破壊的技術・ファンド	\$ 5.3	2%
国別アドバイザリー・経済	\$ 61.1	23%
他のアドバイザリー	\$ 37.2	14%

私たちは民間セクターの潜在能力を最大限に  
引き出す態勢を整えています。  
雇用を創出し、より持続可能で包摂的な世界  
経済を構築するために。

マクタール・ディオップ、IFC 長官

## 2024 年度の長期投融資承認額

2024 年 6 月 30 日現在の IFC の自己勘定分 (単位:百万ドル)

合計	\$21,458	100%
<b>産業別</b>		
金融市場	\$ 9,991	46.6%
インフラ	\$ 2,792	13.0%
製造業	\$ 2,460	11.5%
観光・小売・不動産	\$ 1,997	9.3%
農業ビジネス・林業	\$ 1,532	7.1%
ファンド	\$ 949	4.4%
保健医療・教育・ライフサイエンス	\$ 916	4.3%
通信・情報技術	\$ 723	3.4%
金属・鉱業 <sup>1</sup>	\$ 100	0.5%
<b>地域別</b>		
ラテンアメリカ・カリブ海	\$ 5,669	26.4%
アフリカ	\$ 4,681	21.8%
南アジア	\$ 3,240	15.1%
東アジア・太平洋	\$ 2,926	13.6%
ヨーロッパ	\$ 2,567	12.0%
中央アジア・トルコ	\$ 1,786	8.3%
中東	\$ 566	2.6%
グローバル	\$ 23	0.1%
<b>商品別</b>		
融資 <sup>2</sup>	\$ 17,822	83.1%
株式 <sup>3</sup>	\$ 1,723	8.0%
保証	\$ 1,857	8.7%
リスク管理商品	\$ 57	0.3%

1. IFC の石油、ガス、鉱業に関連した活動を含む。

2. 融資タイプの準貸付商品を含む。

3. 株式タイプの準株式商品を含む。

## 2024 年度ポートフォリオ・エクスポージャー<sup>4</sup>

2024 年 6 月 30 日現在の IFC 自己勘定分 (単位:百万ドル)

合計	\$80,229	100%
<b>産業別</b>		
金融市場	\$ 32,098	40%
インフラ	\$ 11,348	14%
ファンド	\$ 7,408	9%
製造業	\$ 6,748	8%
観光・小売・不動産	\$ 5,391	7%
農業ビジネス・林業	\$ 4,701	6%
保健医療・教育・ライフサイエンス	\$ 4,061	5%
通信・情報技術	\$ 3,834	5%
貿易金融	\$ 3,555	4%
金属・鉱業 <sup>1</sup>	\$ 1,085	1%
<b>地域別<sup>5</sup></b>		
アフリカ	\$ 17,107	21%
ラテンアメリカ・カリブ海	\$ 17,103	21%
東アジア・太平洋	\$ 13,331	17%
南アジア	\$ 10,630	13%
ヨーロッパ	\$ 7,350	9%
中央アジア・トルコ	\$ 6,276	8%
グローバル	\$ 6,059	8%
中東	\$ 2,372	3%
<b>商品別</b>		
融資 <sup>2</sup>	\$58,534	73%
株式 <sup>3</sup>	\$ 15,007	19%
保証	\$ 6,316	8%
リスク管理商品	\$ 372	0%

4. ポートフォリオ・エクスポージャーとは、(i) IFC の負債性金融商品への投資の承認済みエクスポージャー、(ii) IFC の株式投資の公正価値、及び (iii) 未実行の承認済み株式投資総額の合計。

5. 地域およびグローバルなプロジェクトに含まれる国別シェアは除外。

### IFC とは

世界銀行グループの一員である IFC は、途上国の民間セクターに特化した世界最大規模の国際開発機関です。

人々の雇用を創出し生活水準を改善するため、IFC は持てる資金、資金動員力、知見、そして影響力を活かし、世界 100 カ国以上で活動しています。



2121 PENNSYLVANIA AVENUE, NW  
WASHINGTON, DC 20433 USA

### IFC オンライン

#### IFC ウェブサイト

[ifc.org](https://ifc.org)

#### 年次報告書

[ifc.org/AnnualReport](https://ifc.org/AnnualReport)

#### ソーシャルメディアインデックス

[ifc.org/SocialMediaIndex](https://ifc.org/SocialMediaIndex)